

## 令和4年度第4回米子市保育所等給食運営委員会会議概要

1 開催日時 令和5年3月23日(木)午後4時00分～午後5時00分

2 開催場所 米子福祉保健総合センター(ふれあいの里) 4階研修室

3 出席者 (敬称略)

[米子市保育所等給食運営委員会委員]

齋木委員長、梁川委員、新宮委員、宮前委員、門脇委員、田中委員、田内委員、山本委員、石委員、三穂野委員

[事務局]

枘本担当課長補佐

4 会議の次第

1 開会

2 議事

(1) 令和4年度下半期保育所等給食調理等委託業務評価について

(2) 保育所等給食調理業務実施状況について

(3) 令和5年度保育所等給食運営委員会事業計画

3 その他

4 閉会

5 議事の概要

(注 資料説明は省略してあります。また、発言は要約してあります。)

委員長 今年度、最後の委員会です。お忙しいところお集まりいただき感謝します。

今年度は視察が中止になったが、安心・安全な給食提供に努めてきた。給食調理等業務委託について、令和5年4月から3ブロック3業者で新たに業務を開始する。現在引継ぎ中。安心安全な給食提供に努めていく。

事務局 資料1について説明

評価の概要について説明

各保育園の総評を説明

南保育園、ねむの木保育園の改善を要する点でコロナ禍の中で食育等できなかったところがあるので、来年度からは、食育活動への協力を再開してほしい。

委員長 資料1について質問はないか。

なし

事務局 保育所等の給食について、事故の扱いについて、米子市保育所等給食事故対応マニュアルについて説明後、資料2について説明

委員長 資料2について質問はないか。

委員 あかしやの件、名札があったにも関わらず誤提供しているが、これは、重大なこと。これを簡単なことと思っているとアレルギーの誤提供等の重大事故につながる。

園長が不在の時、補佐が判断して、こども施設課に連絡しないといけないと思う。緊急時対応の時どうするのか補佐がこども施設課に電話できない理由はないはず。

園長にお願いがある。もう事故が起こらないように、きちんと指導してほしい。

委員長 誤提供を聞いたときはこわかった。今回はこれでおさまってよかった。改めて点検して間違いないようにする。

8月はコロナがピークで視察ができなかった。現在、国の方針に従って、園児はマスクをつけていない。職員は継続してつけているが、5類になった時には、元の生活に戻るのではないか。食育の観点で委託事業者は食事の指導を控えていたが、来年度は力を入れていく。

事務局 資料3について説明

委員長 資料3について質問はないか。

なし

委員長 一年委員をしてみてどうだったか

委員 視察に行けなくて残念だった。委員会の資料を見て米子市の保育所は厳しくしっかり給食提供しているなという印象。辛い部分もあるとおもうが、よいことであるのは間違いないので続けてほしい。

委員 3歳以上児がなぜ白ご飯を持参しているのか気になっていた。この委員会に参加して、自分の考えの甘さがよくわかった。毎日高い意識レベルで頑張っている保育所の関係職員に感謝。

委員 レベルの高さに驚いている。勉強になった。改めて、保育所の給食を食べて帰る子どもはいいなと思う。この委員会で保育所給食の見る目が変わった。感謝しかない。

委員 はじめは何もわからなくて、どうしようかと思っていたが、毎食、毎日園児の手元に給食が届くまで見守ってくれていることにありがたいと思う1年だった。

事務局 異物の写真を見て、よくみつけたなと思っている。すごいレベルでおどろいている。

委員 給食をほめられて嬉しい。今後も気をひきしめてしっかりしたい。

委員 視察する側、される側どちらも経験しているが、給食を再度見直す良い機会。来年度、委託事業者が変更になるので、職員一同で頑張っていく。

委員 毎日、神経を研ぎ澄ませて調理している委託事業者には感謝している。調理室でそこまでしてもらっているので、カウンターから子どもに提供するまで安心・安全に届けたいといけないといつも感じている。コロナが落ち着いたら視察は再開してほしい。来年度から委託事業者が3社になるので、よりよくなるように努める。

委員 今年度アレルギー対応児がいなかったが、マニュアルを再度見直して、一から全職員でしっかり対応する。来年度は試食会も再開し、レシピを持ち帰ってもらいたい。

委員 今年度視察がなくて残念だった。ぜひ、みてもらいたかった。米子市の公立保育所は全国トップレベルの給食を提供している。このことを、保育所に持ち帰って、多くの保護者に伝えてほしい。この委員会は、粗をさがしているのではない。良いところは引き継いで、新たに

良いことは取り入れてほしい。

委員長 この1年間、子ども達に重大な事故なく過ごせてほっとしている。事故報告書を見るたびに、これはどうかと熟考していた。コロナ対応で、給食調理ができるのかと心配したこともあった。新たに委託する事業者には、頑張るように言っている。今後も気を引き締めながら運営していく。

事務局 1年間ご協力感謝します。